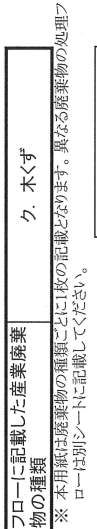


産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果



注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右側フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

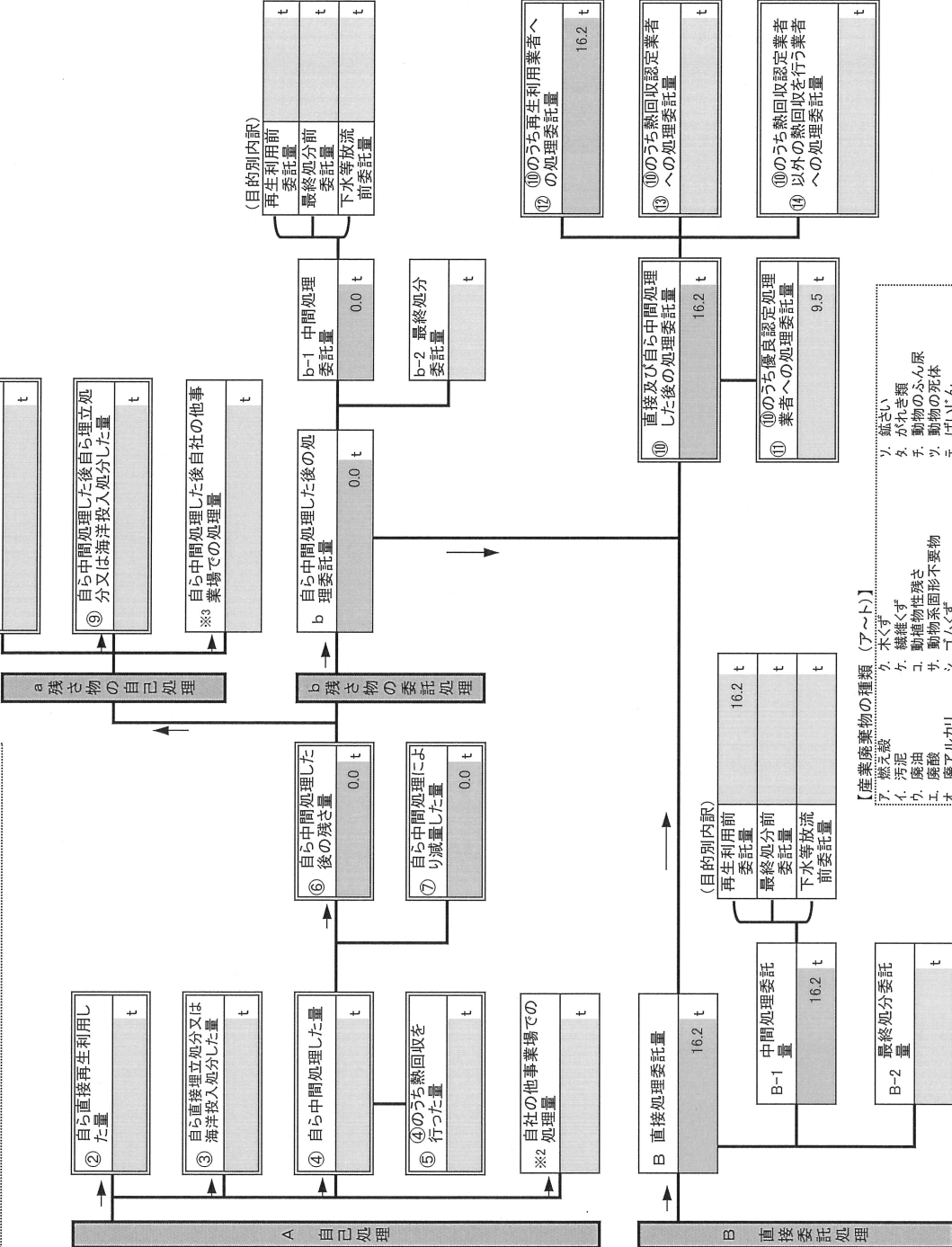
項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	6.5 t	16.2 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投棄した量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	6.5 t	16.2 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	6.5 t	9.5 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	6.5 t	16.2 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。

3-2 法定 自主

事業場名称：東海林工株式会社

「木くず」には業種指定等があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
 (該当業種)木材又は木製品製造業(家具製造業を含む)、パルプ製造業、輸入木材の卸売業及び物品買入れ業に係るもの、建設業(工作物の解体、改装、除去に伴って生じたもの)。
 (全業種対象)買物の流通のために使用したパレット(トレット)の積付けのために使用したこん包用の木材を含む。



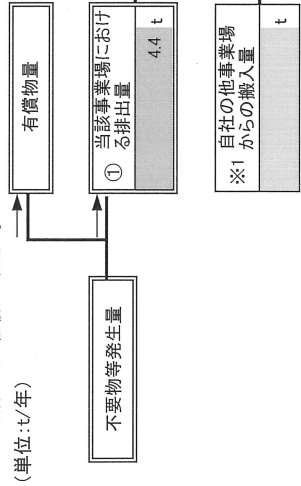
産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

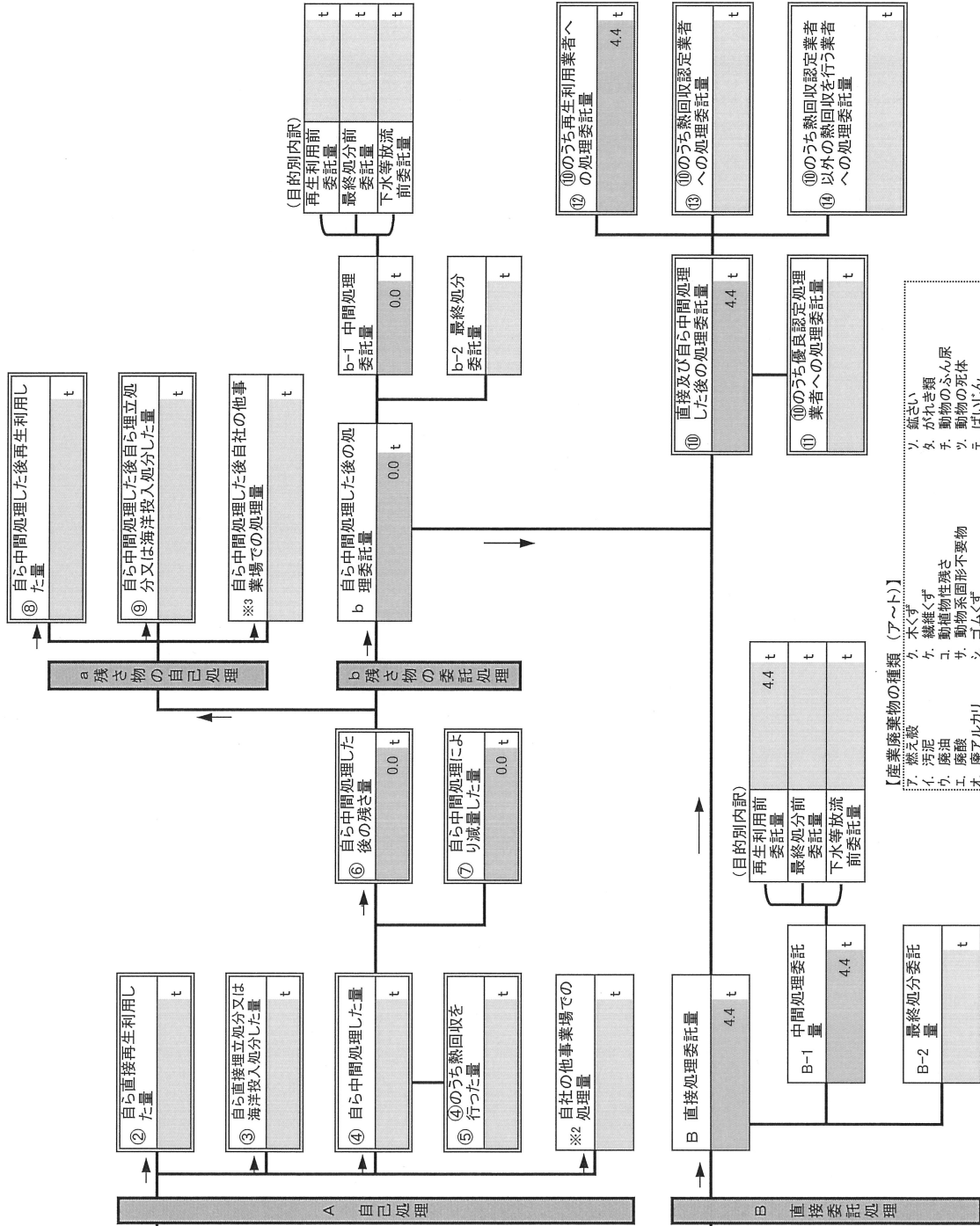


注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の右側の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	0.0 t	4.4 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑥ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t	4.4 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	4.4 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 自主

事業場名称：東海林工株式会社



【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃酸
- エ. 廃アルカリ
- オ. 廃プラスチック類
- カ. 繊維くず
- キ. 動物性残渣
- ク. 動物系固形不要物
- ケ. ばいじん
- コ. 金属くず
- サ. 石膏
- シ. 珪藻土
- ス. 陶磁器くず
- セ. 陶磁器
- ソ. 鉱さい
- タ. がれき類
- チ. 動物のふん尿
- ツ. 動物の死体
- テ. ばいじん
- ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

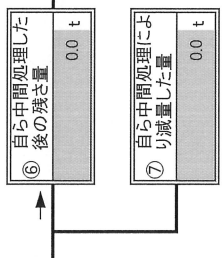
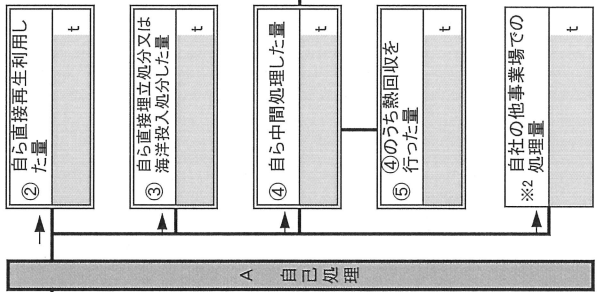
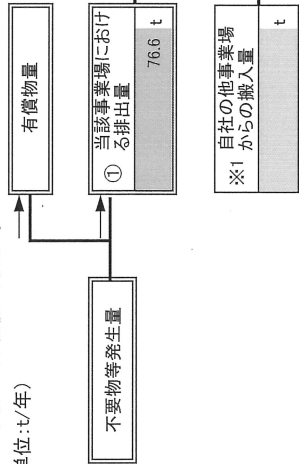
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)

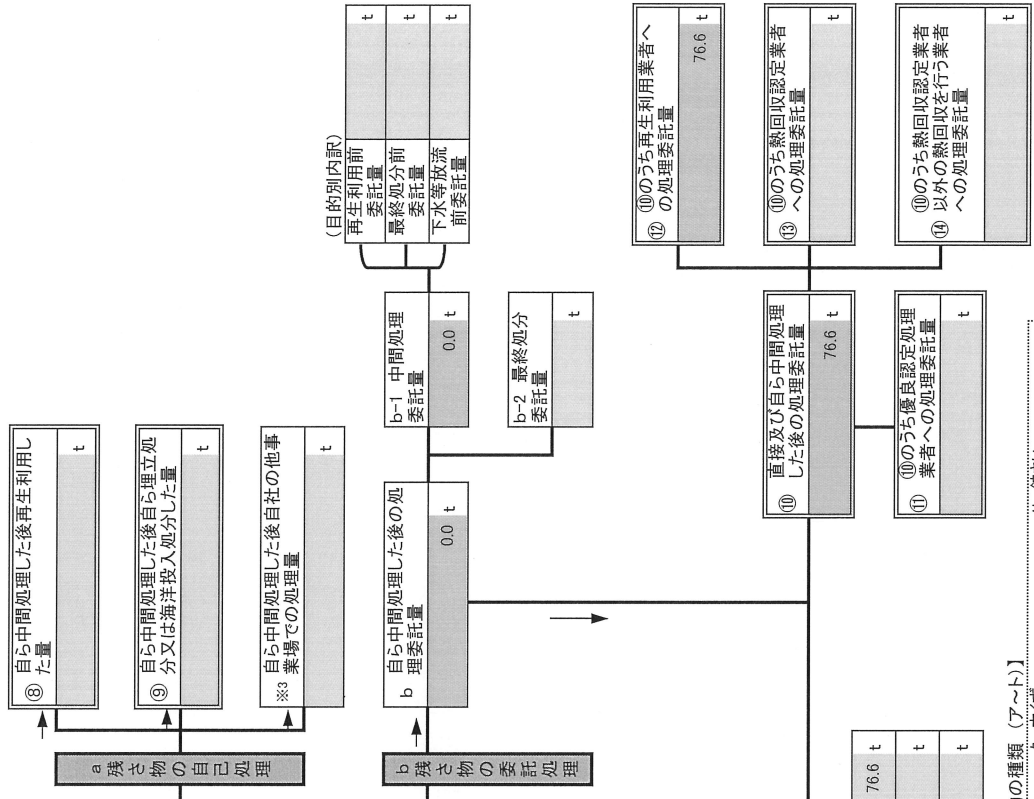


項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	275.9 t	76.6 t
②+③ 自前再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
④ 自前中間処理を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自前中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自前埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	275.9 t	76.6 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	140.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	275.9 t	76.6 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

事業場名称：東海林工株式会社

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 ○ 自主



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 繊維くず
 - ケ. 動物性残渣
 - コ. 動物系固形不要物
 - ク. 木くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動物性残渣
 - ク. 動物系固形不要物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・セラミックス類
 - ソ. 陶磁器くず
- ナ. 鉱さい
 ニ. がれき類
 ノ. 動物のふん尿
 ハ. 動物の死体
 ヒ. ばいじん
 ヘ. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

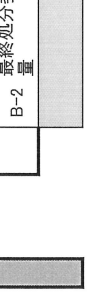
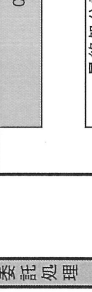
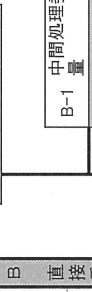
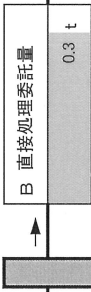
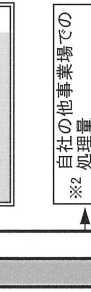
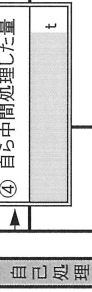
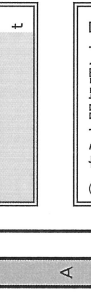
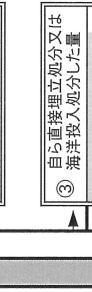
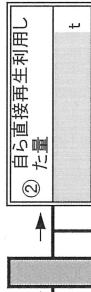
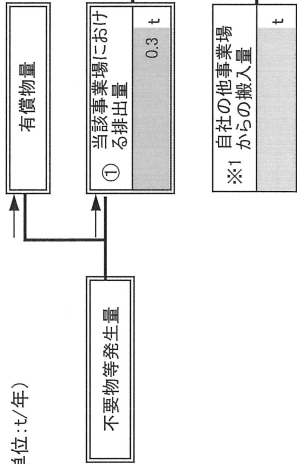
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フロアに記載した産業廃棄物の種類

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

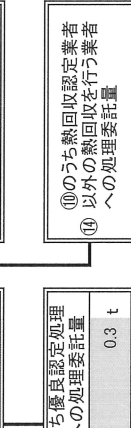
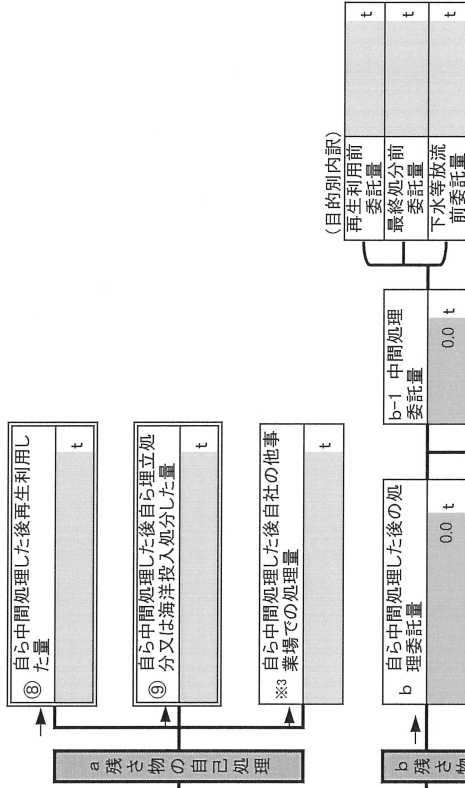


注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	0.4 t	0.3 t
②+③ 自らが再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自らが熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自らが中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自らが埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.4 t	0.3 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.4 t	0.3 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.4 t	0.3 t
⑬ 熱回収認定業者への熱回収	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 ○ 自主

事業場名称：東海林工株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 繊維くず
 - ケ. 動物性残さ
 - コ. 動物系固形不要物
 - サ. ゴムくず
 - シ. 金属くず
 - ス. 廃ガラス
 - セ. 廃セラミクス類
 - ソ. 廃ガラス類
 - タ. 廃ガラス類
 - チ. 動物のふん尿
 - ツ. 動物の死体
 - テ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他